

井手やまぶき相談・支援センターだより



京都府立井手やまぶき支援学校 令和7年4月号

井手やまぶき相談・支援センターでは、小・中・高等学校でのニーズを改めて整理し、発達段階や困りごとに応じた支援策を先生方や保護者の皆さんとともに考えていきます。その中でも特に就学前・幼児期への支援に力を入れ「早期の気づき」「早期支援」に焦点を当て、幼児期に必要な支援のあり方を探っていきます。「からだ」「ことば」「食」「感覚」や「子育て」といったさまざまな視点から幼児期に必要な支援について幅広く考えていきたいと思ひます。

幼稚園・保育園用相談メニュー表

内容を具体的にわかりやすく改訂しました。



01

小・中・高相談メニュー表

小・中・高等学校からも、気軽に御相談いただけるよう、専用のメニューを作成しました。



02

巡回相談の流れ

必要書類は本校HPまたは、こちらのQRコードよりダウンロードをお願いします。



03

- ①お電話でお申し込みください。
- ②必要書類を御提出ください。
- ③担当者から日程調整の御連絡をさしあげます。
- ④御要望に応じた巡回相談を行います。

御連絡
お待ちしております



令和6年度 相談件数

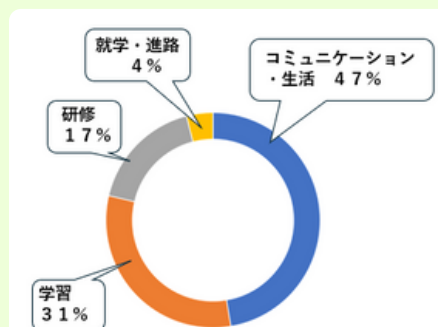


04

総数	281件
*新規相談	*150件
巡回相談	177件
オンライン相談	1件
電話相談	70件
メール相談	0件
来校相談	7件
研修支援	26件

令和6年度 相談ケース 校種の内訳

コミュニケーションや生活面に困り感を抱いている相談が増えています。



メンバー紹介

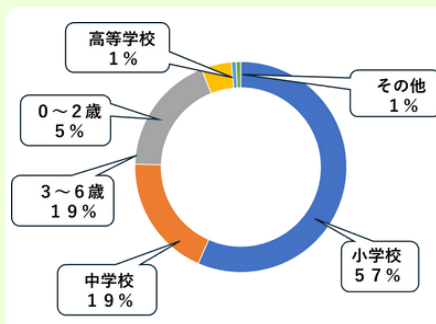
《センター長》
総括主事 兼 高等部主事
村谷 吉宣
《コーディネーター》
松本 彩 森山 聡子

よろしくお願いします



主訴の内訳

小学校は高学年の相談依頼が多いことが特徴としてあげられます。



05